

2020年度

(2020年4月改組予定)

# 信州大学大学院 教育学研究科 入学者選抜要項



**SHINSHU  
UNIVERSITY**

この冊子の内容は、現在文部科学省に届出書類提出中であり、2019年6月（予定）の改組決定後に確定するものです。

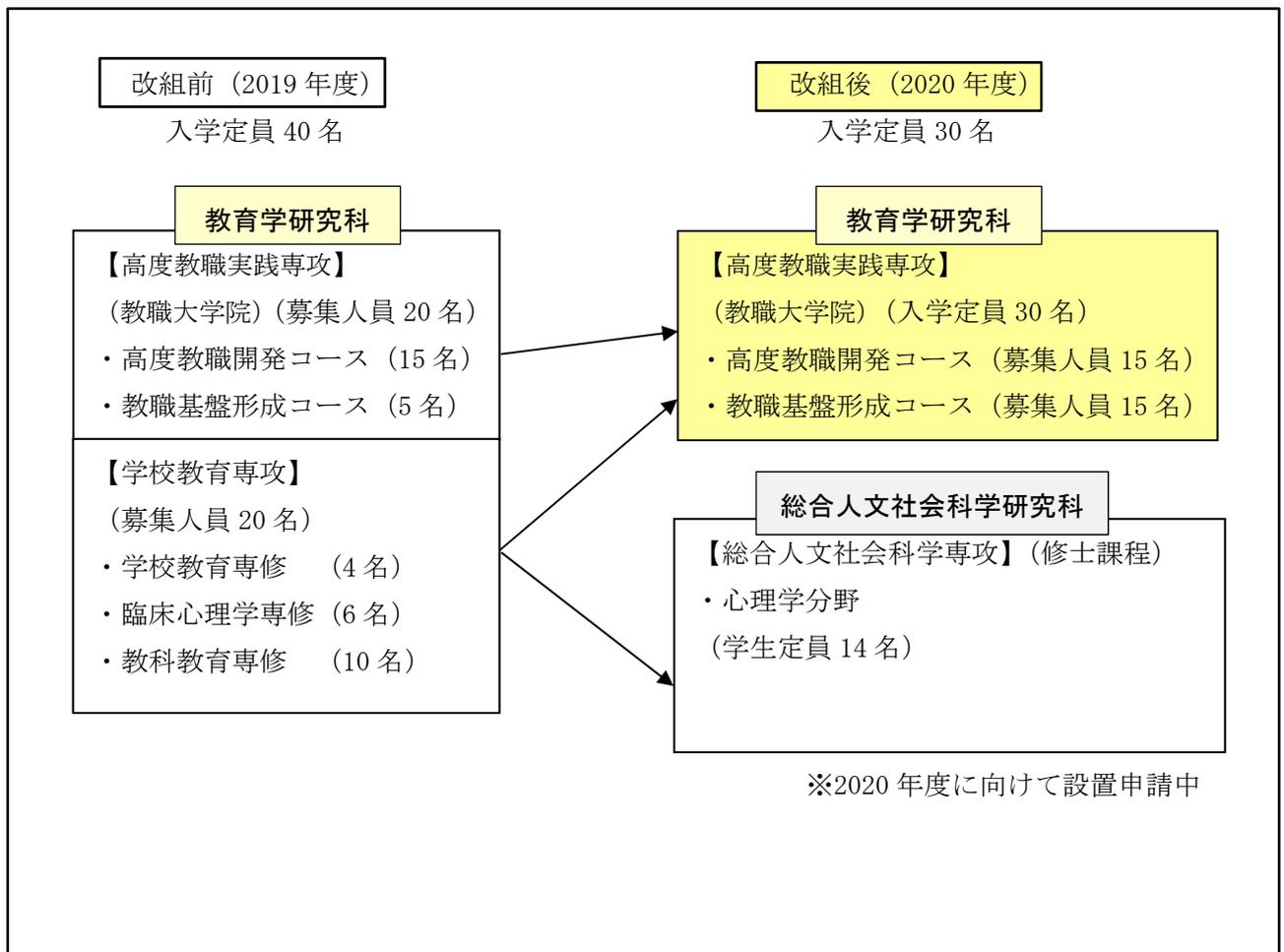
募集人員等を含め変更になることがあります。

## I 改組計画

信州大学大学院教育学研究科では、2020年度に向けた改組を計画しており、文部科学省に改組申請中です。

改組認可後に、新しい専攻、コースで学生募集を行います（従前の修士課程学校教育専攻は、募集を停止いたします）。

ただし、この計画及び募集人員は本要項を作成する時点（2019年5月）での予定ですので、**変更する場合があります**。出願前に本学大学院教育学研究科の学生募集要項（2019年7月発行予定）やホームページで必ず確認してください。



## II 教育学研究科の概要

### 1 本研究科の目的

本研究科は、学部教育の理念である「臨床の知」をさらに深化させ、以下のような高度専門職業人としての教員の資質の向上に資することを目的としています。

- 児童生徒に関する基礎的知識や技能の確実な習得に加えて、思考力・判断力・表現力等を育成する学びをデザインできる指導力と、多様な教育課題に柔軟に対応できる力を持った省察的実践家としての教員
- 学校改革や授業改善のために、様々な立場の人と協働しながら学校現場の抱える多様な課題を解決できる能力やマネジメント能力を持った中核的教員

### 2 本研究科の特徴

1. 本研究科高度教職実践専攻は、従前どおりの2コースからなります。各コースの特色は次のとおりです。

#### 【教職基盤形成コース】

本コースは、新しい時代に対応できる新人教員養成を目指すコースです。教育課題を学校現場の実情に即して捉え直す機会として、高度教職開発コースの学生と共に協働で問題解決を図る演習に参画します。また、それぞれの課題について先行研究をレビューして整理したレポートをチーム演習に提出する等の役割を担うものとします。これらは、拠点校における個別具体的な課題をモチーフとしたケースメソッドを抽出する実践的演習となります。

#### 【高度教職開発コース】

本コースは、勤務校を拠点として学校改革・授業改善の中核を担う教員養成を目指すコースです。学校現場における実践的課題に焦点を当て、その課題解決のために他の学生や勤務校の教職員からなるチームで取り組む演習を中心に据えます。チームの中で自分が果たすべき役割を客観的に把握して自己努力することに加え、チームとして教職員がどのように戦略を立て、分担して外部の教育力を活用しながら課題解決に向かうべきか等をケースに即して実践的に取り組むものとします。

2. 本研究科は、従前どおり学校拠点方式を採用いたします。

本研究科では、学校現場をフィールドとし、実習を中核としながら具体状況に応じた指導のあり方や実践の省察を深化させることを重視する方式を学校拠点方式と呼びます。この学校拠点方式を円滑に進めるために、本研究科の授業は土曜日を中心とした休日の集中講義や夜間授業も実施されます。大学における講義・演習に加えて、フィールドワークや拠点校における実習及びチーム演習が実施されます。なお、高度教職開発コースでは、学生の勤務校が拠点校となります。出願にあたっては、この旨所属長に確認すると共に、出来るだけ早い時期に事前相談を受けてください。

3. 本研究科は、新たに教職大学院履修プログラムの実施を計画しております。

本研究科の教職大学院履修プログラムは、「教育課題探究プログラム」、「教科授業力高度化プログラム」、「特別支援教育高度化プログラム」の3つからなります。この中から、本研究科の学生全員に、自身の研究課題に合ったプログラムを1つ選択履修していただくことを想定しています。また、各プログラムの目的は次のとおりです。

#### 教育課題探究プログラム

学校課題に即してチームの中で他の教員を指導できる力や高度なマネジメント能力を持った教員の養成を目的とします。

#### 教科授業力高度化プログラム

教科の基盤となる関連学問を元に、教科の専門性と教育実践とを結びつけ、高度な授業力を持った教員の養成を目的とします。

#### 特別支援教育高度化プログラム

特別支援教育の各内容における専門性をより深めることで、特別支援教育における高度な指導力を持った教員の養成を目的とします。

### Ⅲ 募集人員(予定)

大学院教育学研究科

高度教職実践専攻(教職大学院)

	募集人員
教職基盤形成コース	15 名
高度教職開発コース	15 名

## IV アドミッション・ポリシー

入学者の選抜にあたっては、地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠である確かな指導理論と優れた実践力・応用力を備えたスクールリーダーになることを志向する現職教員や、学部段階での資質能力を修得したもの（教員免許状保有者）の中から、さらにより実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校作りの有力な一員となり得る教員を志向する者を選抜するものとします。

こうした教職大学院の趣旨を踏まえて、次の資質・能力を備えている学生を求めます。

### 【教職基盤形成コース】

- 学校づくりを担う教員となり得る教育実践力
- 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
- 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
- 教員として学校現場の現実的な課題に向き合おうとする意欲

### 【高度教職開発コース】

- 教員としての経験に裏付けられた高い教育実践力
- 実践を振り返り、考えを深めることのできる省察力
- 他者との協議を通して自らの考えを更新できる調整力
- 地域や学校において指導的役割を果たそうとする使命感

## V 入学試験

### 1 出願資格

教員免許状（一種免許状）を有し（2020年3月取得見込みを含む。）、かつ大学を卒業した方（2020年3月卒業見込みを含む。）等（教員免許状（一種免許状）を有する現職教員の方は、国公立学校等の所属長から本研究科出願の承認を得た方）

### 2 出願期間

~~2019年9月9日（月）～2019年9月13日（金）~~ 2019年10月7日（月）～2019年10月11日（金） 8時30分から17時

### 3 学生募集要項の入手方法・出願の方法

2019年7月上旬以降、教育学研究科ホームページに掲載する学生募集要項（出願関係書類を含む）をダウンロードし、ご自身で印刷した用紙に記入の上、その他の必要書類とともに郵送〔簡易書留郵便〕又は持参により提出してください。（郵送の場合は出願期間最終日の17時必着とします。）

ホームページアドレス

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

#### 4 選抜の方法

書類審査と口述試験による選抜を行います。

##### 【教職基盤形成コース】

書類審査：研究計画書，教育実践に関する小論文等の提出を求め，これまでの教育実践に関する省察力及び学校現場の問題に向き合う意欲について審査します。

口述試験：個人面接により教育実践力を，集団面接により他者との調整力を評価します。

##### 【高度教職開発コース】

書類審査：学校拠点方式による履修指導が可能であることを確認すると共に，研究計画書，教育実践に関する調書等の提出を求め，教育実践力，省察力，他者との調整力，使命感について審査します。

口述試験：個人面接により教育実践力，省察力，他者との調整力，使命感を評価します。

#### 5 配点

##### 【教職基盤形成コース】

書類審査 100 点 口述試験 200 点 合計 300 点

##### 【高度教職開発コース】

書類審査 200 点 口述試験 100 点 合計 300 点

#### 6 選抜期日

2019年11月10日（日）

~~2019年10月14日（月祝）~~

#### 7 合格発表日

2019年11月15日（金）

~~2019年10月23日（水）~~

※第2次募集を行う場合は，~~2019年10月23日~~以降に発表します。

2019年11月15日（金）

## VI 取得できる学位及び教員免許状

### 1 学位

教職修士（専門職）

### 2 教員免許状

現在取得している教員免許状（一種免許状）を基礎に、幼稚園，小学校，中学校(各教科)，高等学校(各教科)，特別支援学校（知的，肢体，病弱）の専修免許状を取得できます。

- ・幼稚園教諭専修免許状
- ・小学校教諭専修免許状
- ・中学校教諭専修免許状

（国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭，英語）

- ・高等学校教諭専修免許状

（国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，家庭，英語）

- ・特別支援学校教諭専修免許状

（知的，肢体，病弱）

なお，高度教職実践専攻では，新たな免許状及び二種免許状から一種免許状の取得をすることは出来ません。

## VII ホームページ

入試に関する最新の情報は，ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>

## Ⅷ 所在地・交通案内

### 1 所在地

信州大学大学院教育学研究科〔長野(教育)キャンパス〕  
長野市西長野6の口 TEL 026-238-4041(入試事務室)

### 2 交通案内



- JR長野駅善光寺口を出て、4番のりばで、長野市循環バス『ぐるりん号』に乗車(15分)、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野(教育)キャンパスがあります(徒歩1分)。
- JR長野駅善光寺口を出て、1番のりばで、アルピコバス「善光寺大門行き(びんずる号)」, 「善光寺經由宇木行き」, 「善光寺・西条經由若槻東条行き」, 「善光寺・若槻団地經由若槻東条行き」のいずれかに乗車(10分)、バス停「花の小路」下車して進行方向にある「大門」交差点を左折し、直進すると右側に長野(教育)キャンパスがあります(徒歩5分, 約300m)。
- JR長野駅善光寺口を出て、7番のりばで、アルピコバス「県道經由戸隠中社行き」, 「鬼無里行き」, 「川後經由滝屋行き」のいずれかに乗車(10分)、バス停「信大教育学部前」下車して道路を挟んで正面に長野(教育)キャンパスがあります(徒歩1分)。

信州大学大学院教育学研究科  
入学者選抜要項

2019年5月発行

信州大学大学院教育学研究科  
長野市西長野6の口

TEL 026-238-4041(入試事務室)

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/education/g-school/>